

環境基本方針

バリュエンスグループは、循環型経済への移行、気候変動の抑制、自然との共生を環境課題として認識し、脱炭素と環境負荷の低減に取り組みます。

体制

グループ横断かつ継続的なマネジメントを行うため、取締役会の監視・監督の下、担当役員が委員長を務める ESG 推進委員会が中心となり環境課題に取り組みます。重要な事項については、バリュエンスホールディングスの取締役会において決議します。

行動指針

- ・ 環境関連の法令、地域の条例・協定、各国法令などの遵守はもとより、国際的な環境基準などを踏まえ行動します。
- ・ ステークホルダーと連携して環境課題に取り組みます。
- ・ 環境課題として認識している問題の解決に貢献するサービス・商品の開発に取り組みます。
- ・ 温室効果ガスの排出削減や省エネルギー、再生可能エネルギー化を推進します。
- ・ 水を含む資源の持続可能な調達・利用を推進します。
- ・ 廃棄物の削減と再利用を推進します。
- ・ 事業による生態系への影響に配慮し、環境汚染の未然防止、生物多様性の保全に努めます。
- ・ 環境課題に関する教育や啓蒙活動により、従業員はもとより、ステークホルダーとともに環境意識の向上を目指します。
- ・ 積極的な情報開示を通じ、社会からの信頼性向上に努めます。

本方針はバリュエンスホールディングスの取締役会において決議されました。今後の社会動向や事業環境に応じ、適宜改定を行います。

2022年8月25日策定